

一般選抜〈後期 2 教科型〉

解説

傾向 (大問のみ)

数Ⅱ・Ⅲまでの内容の理解度を確認する問題として、連立不等式の表す領域 (放物線と直線の囲む領域) の面積に関する問題が出題された。

対策 (大問のみ)

段階的に誘導する問題となっているので、2.(1)から着実に解きたい。

2.(3)、(4)、(5)では解答を得るために平方根と3乗根あるいは指数の計算が必要であり、指数などの計算のミスなども無いよう注意したい。

解答

環境学部：全学科 メディア情報学部：全学科
デザイン・データ科学部：デザイン・データ科学科
都市生活学部：都市生活学科
人間科学部：人間科学科

[令和 7 年 3 月 4 日(火)実施]

- ア. -3 イ. 5
 - ウ. 3 エ. 3
 - オ. 2 カ. -5 キ. -1 ク. 2
 - ケ. 9 コ. 0
 - サ. -7
 - シ. 6 ス. 9 セ. 7
 - ソ. 3 タ. 5 チ. 8
- 放物線 $y = x^2$ と直線 $y = 4$ の交点の x 座標は $x = -2, 2$ だから、求める面積は $\int_{-2}^2 (4 - x^2) dx = \frac{32}{3}$ である。
 - 放物線 $y = x^2$ と直線 $y = a_1$ の交点の x 座標は $x = -\sqrt{a_1}, \sqrt{a_1}$ だから $S_1 = \int_{-\sqrt{a_1}}^{\sqrt{a_1}} (a_1 - x^2) dx = \frac{4}{3} a_1 \sqrt{a_1} = \frac{4}{3} a_1^{\frac{3}{2}}$ である。
 - $S_1 = \frac{4}{3} a_1^{\frac{3}{2}} = 1$ だから $a_1^{\frac{3}{2}} = \frac{3}{4}$ であり $a_1 = \left(\frac{3}{4}\right)^{\frac{2}{3}} = \sqrt[3]{\frac{9}{16}}$ である。
 - 連立不等式 $y \geq x^2, y \leq a_2$ の表す領域の面積は $S_1 + S_2$ となるから、(2)と同様に $S_1 + S_2 = \int_{-\sqrt{a_2}}^{\sqrt{a_2}} (a_2 - x^2) dx = \frac{4}{3} a_2^{\frac{3}{2}}$ である。これより、 $\frac{4}{3} a_2^{\frac{3}{2}} = 2$ となり $a_2 = \left(\frac{3}{4} \times 2\right)^{\frac{2}{3}} = \left(\frac{3}{2}\right)^{\frac{2}{3}} = \sqrt[3]{\frac{9}{4}}$ である。

- 連立不等式 $y \geq x^2, y \leq a_n$ の表す領域の面積は $S_1 + S_2 + \dots + S_n = n$ となるから $n = \int_{-\sqrt{a_n}}^{\sqrt{a_n}} (a_n - x^2) dx = \frac{4}{3} a_n^{\frac{3}{2}}$ である。したがって $a_n = \left(\frac{3}{4} n\right)^{\frac{2}{3}} = \sqrt[3]{\frac{9}{16} n^2}$ である。